

テーマ	地域の健全育成の環境づくり
区市町村	国立市
児童館名	矢川児童館
活動名	ハロウィン防犯・防災パレード
目的	<ol style="list-style-type: none"> 1、いざという時の集団行動が出来るようにする 2、地域を実際に歩いて、危ない所をチェック、共有しあう 3、地域の方たちとのコミュニケーションを図り、地域で子どもを見守る輪をつくる
主な対象	乳幼児とその保護者、小学生
活動の経緯 実践内容	<p>3年前から実施している事業です。</p> <p>毎年10月にハロウィンイベントの一環として、矢川児童館近くの商店街（矢川メルカード商店街）を子どもと大人で練り歩く、ハロウィンパレードを行っています。毎年150人ほどの子ども・保護者の参加があり、また、商店街も17店舗程の協力を頂いており、かなり大規模なパレードです。</p> <p>パレードは矢川児童館を出発し、大きな列を作りながら商店街内を練り歩きます。</p> <p>その際は「ひろがる つながる みんなのやがわ」というスローガンを職員の合図で子どもと一緒に連呼しながら歩きます（スローガンが書かれた横断幕を持ちながら）。パレードの時は子どもはもちろん、大人も仮装をして、イベントを盛り上げます。お店に着いた子どもたちは、「トリックオアトリート！」と元気に挨拶をして、各店舗でご用意して頂いたお菓子を貰います。全ての店舗でお菓子をもらったらまた矢川児童館に戻ってきて、解散という流れになります。</p> <p>各協賛店舗にはパレードを行う前から、当日の流れの打ち合わせや、お菓子のご用意のお願いをします。</p> <p>また、子ども達が、どのお店に行けばいいかが分かるような目印として、商店街のマスコットキャラクター「やがわん」が描かれているポスターも各店舗分準備をして頂き、当日各店舗のわかりやすい部分に掲示をしてもらうようお願いをしています。</p>
活動の経緯 実践内容	<p>読売新聞社が発行する、「国立防犯かわら版」に、ハロウィンパレードの特集記事を載せていただいた事もあります。</p> <p>当日は記者の方が取材に来て、防犯のための地域と子どもたちの繋がりという視点で記事を掲載して頂きました。</p>

<p>効果や課題</p>	<p>参加した子ども達は、友達と仮装の見せ合いっこをしたり、お菓子をもらえてうれしそうな様子で、イベントを楽しんでいました。</p> <p>また、小学生以外にも、乳幼児とその保護者の方も多く参加していただいております。仮装やパレードを楽しむ他、保護者同士の交流にもなっています。</p> <p>商店街の方もお店を知ってもらえるきっかけになると言っています。ハロウィンパレードを通して、地域ぐるみで子どもの見守りが出来るようになるための土台を築くことが出来れば良いと考えています。</p> <p>パレードの準備に関して、配るためのお菓子代は各店舗負担となっているので、商店街の方の協力の上に成り立っている事業であるという事を意識したうえで、今後も蜜な協力関係を築いていく必要があると考えています。</p>
<p>活動写真</p>	

児童館のプロフィール

<p>児童館名</p>	<p>矢川児童館</p>
<p>運営主体</p>	<p>国立市</p>
<p>所在地・電話番号</p>	<p>国立市富士見台4-17-1 TEL:042-575-3178</p>
<p>開館日・時間・休館日</p>	<p>(開館日) 月曜日～土曜日 (9:30～18:00) (休館日) 日曜日、祝日、年末年始</p>